

2011 年 9 月 26 日
株式会社エー・アンド・デイ
NTT レゾナント株式会社
インテル株式会社

エー・アンド・デイ、NTT レゾナント、インテル
PCヘルスケア事業の普及で協力

～ 業界初、一般消費者向けコンティニュー規格対応の血圧計をエー・アンド・デイが発売、
三社共同で血圧の正常化による健康増進プロジェクトを展開 ～

株式会社エー・アンド・デイ(本社:東京都豊島区、代表取締役 執行役員社長:古川 陽、以下:エー・アンド・デイ)、NTT レゾナント株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:中嶋 孝夫、以下:NTT レゾナント)、インテル株式会社(東京本社:東京都千代田区丸の内 3-1-1、代表取締役社長:吉田 和正、以下:インテル)は、健康増進や慢性疾患の予防を目的として、家庭や職場での健康管理を促進する PC ヘルスケア事業の推進で協力すると発表しました。

近年、生活習慣や社会構造の変化に伴い、生活習慣病の低年齢化と拡大が大きな社会問題になっています。エー・アンド・デイ、NTT レゾナント、インテルの三社は、こうした健康に対する社会的ニーズに対し、一般消費者がパソコンを利用して、家庭や職場で日常的な健康管理を容易に行える健康管理製品やサービスを提供し、健康増進を支援します。

三社はこの取り組みの第一弾として、共同で血圧の正常化による健康増進プロジェクトを展開します。エー・アンド・デイは、業界で初めて、一般消費者向けにコンティニュー規格^{注1}対応の血圧計「UA-851PBT-C」を発売します。NTT レゾナントは、血圧計から転送される血圧データを管理し、同社のインターネット健康管理サービス「goo からだログ」に転送するサービスを提供します。インテルは、これらの健康データを利用できる環境を拡大するため、パソコンや健康機器/サービスのコンティニュー規格への対応を促進するとともに、消費者がこれらの製品を容易に購入できるようにマーケティング活動を展開します。

コンティニュー規格に対応した血圧計で計測された血圧のデータは、パソコンに自動的に取り込まれます。この血圧データをもとに、一般消費者は、NTT レゾナントのインターネット健康管理サービス「goo からだログ」を利用して、グラフや表などで分かりやすく表示することができます。「goo からだログ」では、最高/最低血圧から脈拍までの健康データが線グラフにて一画面で表示されるほか、専門家による血圧に関するワンポイント・アドバイスや、測定結果に対してコメントが得られる血圧コンシェル機能などが提供される予定です。一般消費者は、これらの機能を利用しながら、健康データの経年変化を観察することで、血圧変化の兆候をとらえ、慢性疾患の早期予防に役立てることができるようになります。

厚生労働省の調査によると、日本人の高血圧症有病者と正常高値血圧者は合わせて約5,490万人と推定されています^{注2}。血圧水準が高いと、脳卒中や心筋梗塞、大動脈瘤などの合併症を引き起こしやすく、死亡率が高まることが知られています。エー・アンド・デイ、NTT レゾナント、インテルの三社は、一般消費者向けコンティニユア規格対応の血圧計の発売を機に、健康寿命を延伸する有効な手法の1つとして、正常血圧の日常的な管理と維持の重要性を一般消費者に訴求していきます。

一般消費者は、NTT レゾナントが goo からだログ内に設けるコンティニユア特設サイト (<http://karada.goo.ne.jp/continua>) からリンクされる、「NTT-X Store」にて、エー・アンド・デイの「UA-851PBT-C」を購入できるほか、コンティニユアに対応したパソコンの情報を入手することができます。

また、今回発表されたエー・アンド・デイ「UA-851PBT-C」、および NTT レゾナントの goo からだログを活用した血圧管理システムは、10月4日(火)より幕張メッセで開催される最先端の IT・エレクトロニクス展「CEATEC Japan 2011」の『デジタルヘルスケア・プラザ』(Hall 1)で体験することができます。

●エー・アンド・デイについて

エー・アンド・デイは医療施設向け医療機器と家庭向け健康管理機器を設計開発から製造販売まで一貫して手がける企業です。「家庭と病院をつなぐ」コンセプトで Bluetooth を初めとする標準無線技術を内蔵した血圧計・体重計を医療・健康サービス提供業者様向けに供給しています。

●NTT レゾナントについて

NTT レゾナントは、平成 16 年 4 月 1 日、インターネットポータルサイト「goo」や、独自の E ラーニングサービスを提供する NTT-X と、ブロードバンドコンテンツ提供サービス「BROBA」や、映像会議サービス等のパッケージサービスを提供する NTT-BB の事業を統合し、営業を開始しました。NTT グループのブロードバンド事業のアプリケーションサービスとして、国内最高レベルの検索機能を有する「goo」を、ブロードバンド時代をリードするポータルサイトとして強化・発展させるなど、インターネットユーザの幅広いニーズに応える利便性の高いサービスを実現します。

●インテルについて

インテルは、革新的なコンピューティング技術で世界をリードする企業です。インテルは、仕事や生活で利用される様々なコンピューティング機器の基礎となる重要な技術を開発しています。インテルに関する情報は、<http://www.intel.co.jp> で入手できます。Intel、インテルは、米国およびその他の国におけるインテル コーポレーションの商標です。

●コンティニユア・ヘルス・アライアンスについて

コンティニユア・ヘルス・アライアンスは、パーソナル・ヘルスケアの質的向上をめざして、様々な医療機器や健康管理サービスの連携を通じて人々の健康管理を支援する NPO 法人です。参加メンバーは全世界で 240 社を超え、人々の健康増進や健康管理、自立した生活の実現に向け、相互運用可能な

パーソナル・ヘルス・ソリューションの確立に努めています。詳細な情報は、<http://www.continua.jp/>をご覧ください。

●「goo からだログ」について

「goo からだログ」は、ダイエットの成功や健康管理のために必要な”継続性”を追求する記録型ダイエット・ヘルスケアコミュニティサービスで約 35 万人の会員を擁しています。体重や摂取カロリーはもちろん、ウォーキングの距離や睡眠時間など 160 種類を超える豊富な項目を記録することができ、分かりやすいグラフや、目標・目的ごとに仲間が集うコミュニティ、データの公開機能などを通じて、継続的にダイエットや健康管理に取り組むことができます。

以上

*Intel、インテル、Intel ロゴは、米国およびその他の国におけるインテル コーポレーションの商標です。

*その他の社名、製品名などは、一般に各社の商標または登録商標です。

注1:体重計や血圧計、体組成計など、異なる機器、異なるメーカーの健康管理機器で計測したデータを自動的にパソコンに無線で転送し、一括管理できる通信規格。パソコン上で様々な健康データを集約、一元管理でき、家庭や職場で日常的な健康管理を容易に行えるようにする。

注2:高血圧症有病者は約3,970万人。正常高値血圧者は約1,520万人、合わせて約5,490万人と推定される。

※厚労省統計 平成18年国民健康・栄養調査結果の概要について

この件に関するお問い合わせは、以下までお願いいたします。

株式会社 エー・アンド・デイ

メディカル事業推進部 五十嵐 富昭

Tel: (03)-5391-6120